

質問書に対する回答2

件名) 横浜新道 常盤台第一高架橋塗替塗装工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜き設計書 特-(1)落下物防止網撤去設置工	落下防止網撤去は、足場架設後（足場内）にて撤去の想定でしょうか。 高所作業車等使用しての先行撤去ではないと考えてよろしいでしょうか。	足場架設後の作業を想定しています。 ただし、現地調査等によって先行作業が必要となる場合は別途協議とします。
2	金抜き設計書 特-(1)落下物防止網撤去設置工	足場架設に伴い、先行して高所作業車等による撤去が必要となった場合は、別途協議いただけますでしょうか。	足場架設後の作業を想定しています。 ただし、現地調査等によって先行作業が必要となる場合は別途協議とします。
3	特記仕様書21補足事項について	特記仕様書21-1に記載のとおり、別途工事に内容の変更について、塗替塗装工以外に橋梁補修、補強工等も追加変更の可能性はございますでしょうか。	特記仕様書21-1(2)に記載のとおり、橋梁補修を追加する場合がありますものとお考えください。
4	参考図 4/12について	常盤台第二高架橋（下り）A2-P7間は、参考図では橋脚間全面に枠組足場となっておりますが、桁下には市道上星川201号、及び歩道が交差しております。 上り線（A2-P8間）同様、吊足場による計上、架設でよろしいでしょうか。 また、その際の数量提示願います。	常盤台第二高架橋（下り）A2-P7間は、設計図16/48・参考図4/12に記載の通りお考えください。
5	参考図 11/12について	クッションドラムの設置撤去について。クッションドラムは購入品もしくは、リース品どちらにて計上されておりますでしょうか。	割掛対照表参考内訳書を基に必要な期間の費用を計上ください。

6	参考図 11/12について	クッションドラムの設置時、散水車等を用いての水タンクへの注水作業が必要となりますが、散水車等、計上されておりますでしょうか。	クッションドラムの機能を有する状態で設置を想定しておりますので、その費用を計上ください。
7	参考図 敷鉄板敷設について	敷鉄板設置・撤去について、土木工事積算基準で想定されております材料寸法は厚さ22mm幅1524mm長さ6096mmを標準とされておりますが、参考図では、1500×3000×22となっておりますが、敷鉄板の計上は図面を正として計上されておりますでしょうか。	図面が正として計上しております。
8	剥離剤用養生設備工費について	剥離剤用養生設備工費は、剥離1回に毎に設置撤去と想定されておりますでしょうか。 剥離回数、現状2回の想定であるので、2回分（例：新保土谷ICランプ橋6256.6m ² ×2回）の計上と考えてよろしいでしょうか。	剥離作業2回に対し設置撤去1回を想定し、必要な期間は貴社の施工計画に基づき計上ください。
9	常盤台第一高架橋について	常盤台第一高架橋P1付近に、一部枠組足場（防音シート）が設置されており、吊足場架設時に干渉するものと想定しておりますが、こちらは撤去可能でしょうか。また、所有者はどちらになりますでしょうか。	常盤台第一高架橋P1付近の枠組足場（防音シート）については、工事着手前に発注者にて撤去予定です。所有者については当社となります。
10	常盤台第一高架橋について	常盤台第一高架橋P3付近に設置されております、高速道路入口を示す看板と一緒に設置されております、国交省の行先表示看板（青看板）が足場架設時、朝顔と一部支障となる恐れがあります。移設等必要となった場合は、別途協議いただけますでしょうか。	移設はせず、別途仮設看板等を設置するものとして想定しております。 なお、移設等必要となった場合は、別途協議としてお考えください。